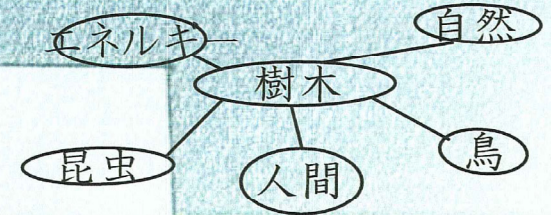
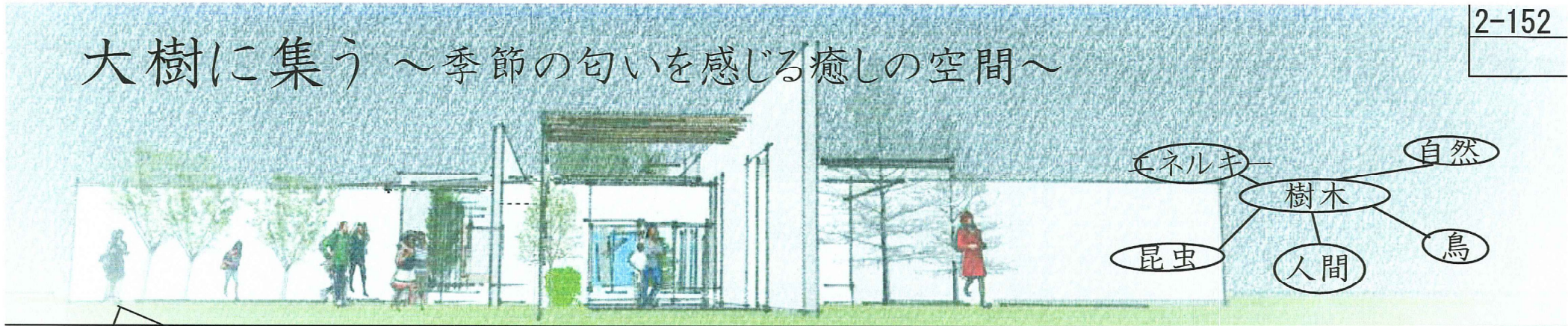


大樹に集う ～季節の匂いを感じる癒しの空間～



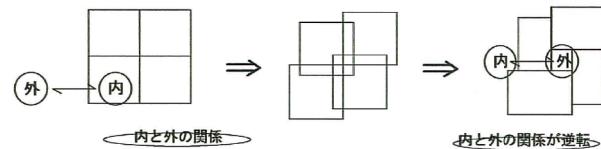
大樹

この集会所のコンセプトは大樹だ。大樹は人間だけではなくさまざまな植物や生き物が集まる。木陰で休む人や木に住む昆虫や鳥、目には見えない自然エネルギーが集まりその地の環境に大きな影響を与える。だからこの集会所も人間だけではなく様々なものが集まるようにすると共に大きな根を張りその地を支え、町のシンボルとして自然とそれらが集まるようにした。

デザインコンセプト

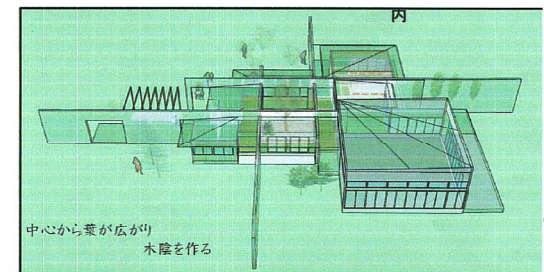
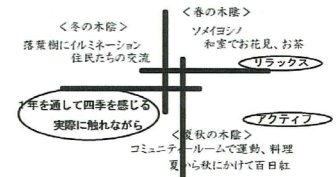
大樹をイメージし中心から枝葉が広がりそれによってできた木陰に部屋を設けるようにデザインし、屋根や建物の隙間からは木漏れ日のような光が入ってくるようにした。この建物は、大樹のように長い時間をかけ少しずつ成長していくよう計画し、施設の利用者たちが使いやすいように形を変えて木陰が増えていくように考えている。

四角の集まり → 少しずつ重なる → 中心に空間ができる

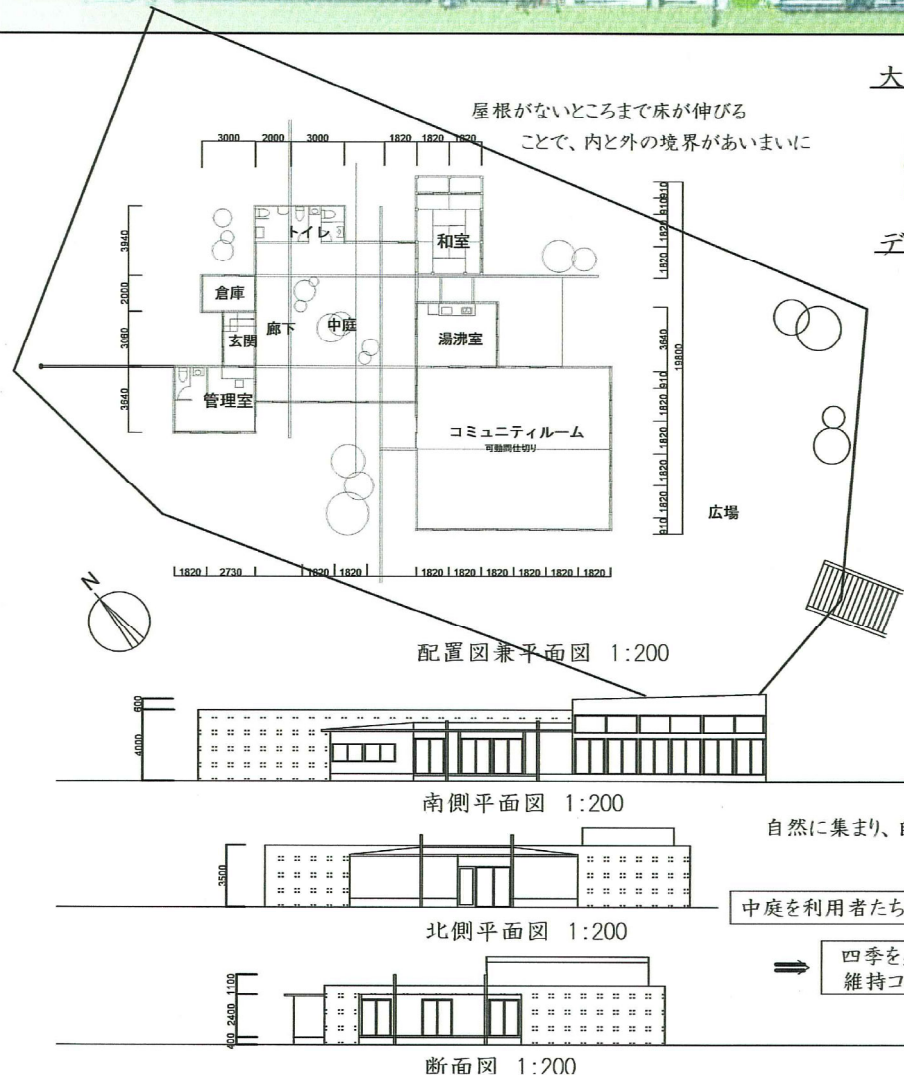


施設内は基本スリッパを利用するが、スリッパを嫌がる子供もいるかと思ひ、温かみのある木の床材にし、夏はひんやりと冬は木の暖かさを感じ肌で直接季節の移ろいを感じることができる。

季節を感じる集会所



中心から葉が広がり木陰を作る



自然に集まり、自然に分散する

中庭を利用者たちで管理

四季を感じられる
維持コスト削減に繋がる

伐採した木はプランターとして再利用し花を植える

利用者たちで作り上げ、五感を利用 **季節を感じる**

<概要>

- 用途: 集会所
- 構造: 木造在来軸組工法(一部混構造)
- 延面積: 235.48㎡ (179.48 + 81 - 25)
- 屋根材: 平瓦葺き
- 外壁材: 吹付リシン厚吹き仕上げ
- 壁: PB t=12.5 目地補修の上ケイウ土塗り
- 天井: 小屋組現し
- 床材: 杉縁甲板 t=30 本実加工貼の上OC

